



平成30年12月期 第1四半期決算短信(日本基準)(連結)

平成30年5月11日

上場会社名 金下建設株式会社

上場取引所 東

コード番号 1897 URL <http://www.kaneshita.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 金下 昌司

問合せ先責任者 (役職名) 執行役員経営管理部長 (氏名) 山崎 哲典

TEL 0772-46-3151

四半期報告書提出予定日 平成30年5月14日

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満四捨五入)

1. 平成30年12月期第1四半期の連結業績(平成30年1月1日～平成30年3月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

| | 売上高 | | 営業利益 | | 経常利益 | | 親会社株主に帰属する四半期純利益 | |
|--------------|-------|------|------|------|------|------|------------------|------|
| | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % |
| 30年12月期第1四半期 | 2,947 | 6.7 | 223 | 18.6 | 225 | 10.0 | 106 | 6.1 |
| 29年12月期第1四半期 | 2,762 | 13.0 | 188 | 39.9 | 204 | 38.0 | 113 | 37.2 |

(注) 包括利益 30年12月期第1四半期 13百万円 (%) 29年12月期第1四半期 113百万円 (%)

| | 1株当たり四半期純利益 | 潜在株式調整後1株当たり四半期純利益 |
|--------------|-------------|--------------------|
| | 円 銭 | 円 銭 |
| 30年12月期第1四半期 | 7.75 | |
| 29年12月期第1四半期 | 8.14 | |

(2) 連結財政状態

| | 総資産 | 純資産 | 自己資本比率 |
|--------------|--------|--------|--------|
| | 百万円 | 百万円 | % |
| 30年12月期第1四半期 | 22,732 | 19,490 | 84.0 |
| 29年12月期 | 23,246 | 19,640 | 82.9 |

(参考) 自己資本 30年12月期第1四半期 19,096百万円 29年12月期 19,263百万円

2. 配当の状況

| | 年間配当金 | | | | |
|-------------|--------|--------|--------|-------|-------|
| | 第1四半期末 | 第2四半期末 | 第3四半期末 | 期末 | 合計 |
| | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 |
| 29年12月期 | | | | 10.00 | 10.00 |
| 30年12月期 | | | | | |
| 30年12月期(予想) | | | | 50.00 | 50.00 |

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

当社は、平成30年7月1日を効力発生日として普通株式5株につき1株の割合で株式併合を実施する予定であるため、平成30年12月期(予想)の1株当たり期末配当金については、当該株式併合の影響を考慮した金額を記載しております。株式併合を考慮しない場合の平成30年12月期(予想)の1株当たり期末配当金は10円となります。詳細は、「業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項」をご覧ください。

3. 平成30年12月期の連結業績予想(平成30年1月1日～平成30年12月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

| | 売上高 | | 営業利益 | | 経常利益 | | 親会社株主に帰属する当期純利益 | | 1株当たり当期純利益 |
|-----------|--------|-----|------|------|------|------|-----------------|------|------------|
| | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 円 銭 |
| 第2四半期(累計) | 5,200 | 9.5 | 80 | 40.5 | 130 | 40.3 | 60 | 57.8 | 4.38 |
| 通期 | 11,100 | 8.2 | 40 | 86.9 | 140 | 68.7 | 70 | 80.9 | 25.58 |

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

平成30年12月期の連結業績予想(通期)における1株当たり当期純利益については、株式併合の影響を考慮しております。株式併合を考慮しない場合の平成30年12月期の連結業績予想(通期)における1株当たり当期純利益は5円12銭となります。詳細は、「業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項」をご覧ください。

注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(注)詳細は、添付資料7ページ「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
以外の会計方針の変更 : 無
会計上の見積りの変更 : 無
修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

| | | | | |
|-------------------|-----------|--------------|-----------|--------------|
| 期末発行済株式数(自己株式を含む) | 30年12月期1Q | 19,033,300 株 | 29年12月期 | 19,033,300 株 |
| 期末自己株式数 | 30年12月期1Q | 5,350,223 株 | 29年12月期 | 5,349,923 株 |
| 期中平均株式数(四半期累計) | 30年12月期1Q | 13,683,144 株 | 29年12月期1Q | 13,871,223 株 |

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

1. 本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

2. 当社は、平成30年3月27日開催の第67回定時株主総会決議に基づき、平成30年7月1日を効力発生日として、普通株式5株を1株の割合で株式併合を実施することとしております。併せて、同日付で単元株式数の変更(1,000株から100株への変更)を実施する予定です。なお、株式併合を考慮しない場合の平成30年12月期の配当予想及び連結業績予想は以下の通りとなります。

- (1) 平成30年12月期の配当予想 1株当たり配当金 期末 10円00銭
(2) 平成30年12月期の連結業績予想 1株当たり当期純利益 通期 5円12銭

○ 添付資料の目次

| | |
|------------------------------|---|
| 1. 当四半期決算に関する定性的情報 | 2 |
| (1) 経営成績に関する説明 | 2 |
| (2) 財政状態に関する説明 | 2 |
| (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 | 2 |
| 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 | 3 |
| (1) 四半期連結貸借対照表 | 3 |
| (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 | 5 |
| 四半期連結損益計算書 | |
| 第1四半期連結累計期間 | 5 |
| 四半期連結包括利益計算書 | |
| 第1四半期連結累計期間 | 6 |
| (3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 | 7 |
| (継続企業の前提に関する注記) | 7 |
| (株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) | 7 |
| (四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用) | 7 |
| (セグメント情報等) | 7 |
| 3. 補足情報 | 8 |
| 四半期個別受注の状況 | 8 |

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、堅調な企業収益が持続するなか、雇用・所得環境の改善や個人消費の持ち直しがみられる等、緩やかな回復基調で推移いたしましたが、海外経済の動向が懸念される等、景気の先行きは依然として不透明な状況が続いております。

建設業界におきましては、公共投資は底堅さを維持しておりますが、民間設備投資に力強さは無く、技術者・労働者の不足や熾烈な受注競争が継続する等、依然として厳しい状況となりました。

このような状況のもとで、当第1四半期連結累計期間の当社グループの売上高は29億4千7百万円(前年同四半期比6.7%増)となりました。利益面につきましては、建設工事での売上高の増加と工事採算の改善等により営業利益は2億2千3百万円(前年同四半期比18.6%増)、経常利益は2億2千5百万円(前年同四半期比10.0%増)となりましたが、親会社株主に帰属する四半期純利益は1億6百万円(前年同四半期比6.1%減)となりました。

セグメントの業績は、次のとおりであります。(セグメントの業績については、セグメント間の内部売上高又は振替高を含めて記載しております。)

(建設事業)

受注工事高は52億1千6百万円(前年同四半期比27.1%減)、完成工事高は28億9千6百万円(前年同四半期比7.4%増)、セグメント利益は3億2千8百万円(前年同四半期比18.3%増)となりました。

(製造・販売事業等)

主にアスファルト製品の製造・販売で、売上高は1億8千万円(前年同四半期比21.3%減)、セグメント利益は9百万円(前年同四半期比80.8%減)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第1四半期連結会計期間末における総資産は、受取手形・完成工事未収入金等が増加しましたが、現金預金が減少したこと等により、前連結会計年度末より5億1千4百万円減少し、227億3千2百万円となりました。

負債は、未払法人税等が減少したこと等により、前連結会計年度末より3億6千3百万円減少し、32億4千2百万円となりました。

純資産は、その他有価証券評価差額金が減少したこと等により、前連結会計年度末より1億5千1百万円減少し、194億9千万円となりました。

この結果、自己資本比率は84.0%(前連結会計年度末は82.9%)となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成30年12月期の業績予想につきましては、平成30年2月9日発表の数値を変更しております。詳細につきましては、本日公表の「業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

| | 前連結会計年度 (平成29年12月31日) | 当第1四半期連結会計期間 (平成30年3月31日) |
|----------------|--------------------------|------------------------------|
| 資産の部 | | |
| 流動資産 | | |
| 現金預金 | 11,077 | 10,000 |
| 受取手形・完成工事未収入金等 | 2,767 | 3,895 |
| 有価証券 | 500 | 400 |
| 未成工事支出金等 | 466 | 223 |
| 繰延税金資産 | 57 | 57 |
| その他 | 32 | 11 |
| 貸倒引当金 | △4 | △5 |
| 流動資産合計 | 14,895 | 14,582 |
| 固定資産 | | |
| 有形固定資産 | | |
| 土地 | 1,225 | 1,225 |
| その他(純額) | 451 | 462 |
| 有形固定資産合計 | 1,676 | 1,688 |
| 無形固定資産 | | |
| | 24 | 23 |
| 投資その他の資産 | | |
| 投資有価証券 | 6,358 | 6,160 |
| その他 | 533 | 518 |
| 貸倒引当金 | △239 | △238 |
| 投資その他の資産合計 | 6,651 | 6,440 |
| 固定資産合計 | 8,351 | 8,150 |
| 資産合計 | 23,246 | 22,732 |

(単位：百万円)

| | 前連結会計年度 (平成29年12月31日) | 当第1四半期連結会計期間 (平成30年3月31日) |
|---------------|--------------------------|------------------------------|
| 負債の部 | | |
| 流動負債 | | |
| 支払手形・工事未払金等 | 1,314 | 1,246 |
| 未払法人税等 | 282 | 117 |
| 未成工事受入金 | 569 | 429 |
| 完成工事補償引当金 | 90 | 91 |
| 賞与引当金 | — | 37 |
| 工事損失引当金 | 4 | — |
| 固定資産撤去費用引当金 | 24 | 5 |
| その他 | 448 | 490 |
| 流動負債合計 | 2,730 | 2,416 |
| 固定負債 | | |
| 繰延税金負債 | 555 | 499 |
| 役員退職慰労引当金 | 305 | 311 |
| その他 | 16 | 16 |
| 固定負債合計 | 876 | 827 |
| 負債合計 | 3,606 | 3,242 |
| 純資産の部 | | |
| 株主資本 | | |
| 資本金 | 1,000 | 1,000 |
| 資本剰余金 | 2,121 | 2,121 |
| 利益剰余金 | 16,691 | 16,660 |
| 自己株式 | △2,024 | △2,024 |
| 株主資本合計 | 17,788 | 17,757 |
| その他の包括利益累計額 | | |
| その他有価証券評価差額金 | 1,475 | 1,338 |
| その他の包括利益累計額合計 | 1,475 | 1,338 |
| 非支配株主持分 | 377 | 394 |
| 純資産合計 | 19,640 | 19,490 |
| 負債純資産合計 | 23,246 | 22,732 |

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

| | 前第1四半期連結累計期間 (自平成29年1月1日 至平成29年3月31日) | 当第1四半期連結累計期間 (自平成30年1月1日 至平成30年3月31日) |
|------------------|---|---|
| 売上高 | 2,762 | 2,947 |
| 売上原価 | 2,357 | 2,503 |
| 売上総利益 | 404 | 444 |
| 販売費及び一般管理費 | 217 | 221 |
| 営業利益 | 188 | 223 |
| 営業外収益 | | |
| 受取利息 | 8 | 8 |
| 受取配当金 | 0 | 1 |
| 不動産賃貸料 | 8 | 10 |
| その他 | 8 | 3 |
| 営業外収益合計 | 25 | 21 |
| 営業外費用 | | |
| 支払利息 | 0 | 0 |
| 持分法による投資損失 | 2 | 13 |
| 不動産賃貸原価 | 4 | 4 |
| その他 | 2 | 1 |
| 営業外費用合計 | 8 | 19 |
| 経常利益 | 204 | 225 |
| 特別利益 | | |
| 固定資産売却益 | — | 14 |
| 特別利益合計 | — | 14 |
| 特別損失 | | |
| 固定資産除却損 | — | 4 |
| 特別損失合計 | — | 4 |
| 税金等調整前四半期純利益 | 204 | 234 |
| 法人税等 | 83 | 111 |
| 四半期純利益 | 122 | 123 |
| 非支配株主に帰属する四半期純利益 | 9 | 17 |
| 親会社株主に帰属する四半期純利益 | 113 | 106 |

(四半期連結包括利益計算書)
(第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

| | 前第1四半期連結累計期間 (自 平成29年1月1日 至 平成29年3月31日) | 当第1四半期連結累計期間 (自 平成30年1月1日 至 平成30年3月31日) |
|-----------------|---|---|
| 四半期純利益 | 122 | 123 |
| その他の包括利益 | | |
| その他有価証券評価差額金 | △8 | △137 |
| その他の包括利益合計 | △8 | △137 |
| 四半期包括利益 | 113 | △13 |
| (内訳) | | |
| 親会社株主に係る四半期包括利益 | 105 | △31 |
| 非支配株主に係る四半期包括利益 | 9 | 17 |

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

(税金費用の計算)

税金費用については、当第1四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。ただし、当該見積実効税率を用いて税金費用を計算すると著しく合理性を欠く結果となる場合には、法定実効税率を使用する方法によっております。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第1四半期連結累計期間(自平成29年1月1日至平成29年3月31日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

| | 報告セグメント | | | 調整額 (注) 1 | 四半期連結損益計算書計上額 (注) 2 |
|-------------------|---------|----------|-------|--------------|------------------------|
| | 建設事業 | 製造・販売事業等 | 計 | | |
| 売上高 | | | | | |
| 外部顧客への売上高 | 2,697 | 65 | 2,762 | — | 2,762 |
| セグメント間の内部売上高又は振替高 | — | 164 | 164 | △164 | — |
| 計 | 2,697 | 229 | 2,926 | △164 | 2,762 |
| セグメント利益 | 277 | 47 | 324 | △137 | 188 |

(注) 1. セグメント利益の調整額△137百万円には、セグメント間取引消去△27百万円及び各報告セグメントに配分していない全社費用△110百万円が含まれております。全社費用は、報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

II 当第1四半期連結累計期間(自平成30年1月1日至平成30年3月31日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

| | 報告セグメント | | | 調整額 (注) 1 | 四半期連結損益計算書計上額 (注) 2 |
|-------------------|---------|----------|-------|--------------|------------------------|
| | 建設事業 | 製造・販売事業等 | 計 | | |
| 売上高 | | | | | |
| 外部顧客への売上高 | 2,896 | 52 | 2,947 | — | 2,947 |
| セグメント間の内部売上高又は振替高 | — | 129 | 129 | △129 | — |
| 計 | 2,896 | 180 | 3,076 | △129 | 2,947 |
| セグメント利益 | 328 | 9 | 337 | △114 | 223 |

(注) 1. セグメント利益の調整額△114百万円には、セグメント間取引消去0百万円及び各報告セグメントに配分していない全社費用△115百万円が含まれております。全社費用は、報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

3. 補足情報

四半期個別受注の状況

個別受注実績

(百万円未満四捨五入)

| | 受 注 高 | |
|----------------|-----------|----------|
| 平成30年12月期第1四半期 | 5,051 百万円 | △ 26.8 % |
| 平成29年12月期第1四半期 | 6,900 百万円 | 242.2 % |

(注) ①受注高は、当該四半期までの累計額

②パーセント表示は、対前年同四半期増減率

(参考)受注実績内訳

(単位：百万円)

| 区分 | | 平成29年12月期 第1四半期 | | 平成30年12月期 第1四半期 | | 比較増減 | 増減率 | |
|----------|----|--------------------|-------|--------------------|-------|-----------|---------|----------|
| 建設 事業 | 土木 | 官公庁 | 2,462 | (35.7 %) | 2,753 | (54.5 %) | 291 | 11.8 % |
| | | 民間 | 122 | (1.8 %) | 602 | (11.9 %) | 480 | 395.1 % |
| | | 計 | 2,584 | (37.4 %) | 3,354 | (66.4 %) | 771 | 29.8 % |
| | 建築 | 官公庁 | 2,770 | (40.1 %) | 690 | (13.7 %) | △ 2,080 | △ 75.1 % |
| | | 民間 | 1,546 | (22.4 %) | 1,007 | (19.9 %) | △ 539 | △ 34.9 % |
| | | 計 | 4,316 | (62.6 %) | 1,697 | (33.6 %) | △ 2,619 | △ 60.7 % |
| | 合計 | 官公庁 | 5,232 | (75.8 %) | 3,443 | (68.2 %) | △ 1,789 | △ 34.2 % |
| | | 民間 | 1,668 | (24.2 %) | 1,609 | (31.8 %) | △ 59 | △ 3.5 % |
| | | 計 | 6,900 | (100.0 %) | 5,051 | (100.0 %) | △ 1,848 | △ 26.8 % |

(注) () 内のパーセント表示は、構成比率